

# 今月の安全運転管理

## 連休中の運転は 事前の準備で 憂いなし

### ①連休中の事故防止を図ろう

- 周到的な事前準備を呼び掛けよう
- あおり運転厳禁を指導しておこう

### ②5月は自転車・二輪車安全利用月間です

- 二輪車の特性を周知しよう



#### 周到的な事前準備を呼び掛けよう

五月はゴールデンウィークがあり、レジャーや帰省などで車を使用する人が増えることから、連休期間中の事故防止を指導しておきましょう。

連休中は交通量の増加や事故による渋滞、天候の悪化などと思うようなペースで運転できないことがあります。ゆとりのない状態での運転は、事故のリスクが高まるので、以下の点に注意しながら、事前準備をしっかりと行うよう、事前指導しておきましょう。

- ・ 情報を収集してゆとりのあるスケジュールを立てる
- ・ タイヤ等の点検整備をしっかりと行う
- ・ 早めの給油を心がける
- ・ 携帯トイレや飲料水等の緊急時に役立つ携行品を積んでおく

このほか、長時間の連続運

転は、疲労を蓄積させ漫然運転や居眠り運転につながるのので、一時間に一回程度の定期的な休憩を徹底させてください。

#### あおり運転厳禁を徹底させよう

妨害運転(いわゆるあおり運転)が社会問題となっています。悪質な危険行為であるあおり運転は厳罰に処されます。

また、他車の強引な車線変更や急ブレーキなどでカッとしたり、あおり運転を引き起こすことがあります。とくに連休中は、運転に慣れていない人や地域の交通事情に疎い旅行者が運転することがあるので二層の注意が必要です。怒りの感情は六秒で治まるといわれています。運転中にカッと来たときには、ゆっくり6秒数える、深呼吸するなどの対処法を周知しておきましょう。

#### 二輪車の安全利用を推進しよう

五月は自転車・二輪車安全利用月間です。各事業所でも自転車・二輪車の安全利用を推進しましょう。

二輪車は、車体が小さく他の車から見落とされやすいため、交通事故の危険性が高くなるだけでなく、事故の際は、身体の露出が多いことから交通事故の被害が大きくなります。

二輪車を運転する従業員に対して、こうした特性を周知するとともに、スピードを抑えて、安全確認を徹底しながら慎重に運転するよう指導しておきましょう。

また、ヘルメットの正しい着用はもちろん、万が一の事故に備えて、プロテクターやエアバッグジャケットの着用をアドバイスしておきましょう。